

企業成長を実現する「中核人財」育成の制度設計

～持続的成長を実現するための「中長期目線の人財育成」～

主催：有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所

急速な事業環境の変化や IT・デジタル化の進展により、企業が持続的に成長し続けるためには、次世代を牽引する中核人財の育成がますます重要となっています。特に、ビジネスの拡大や新たな価値創造を担う中核人財の確保・育成は、経営にとって喫緊の課題です。

この度、有限責任監査法人トーマツ仙台事務所においては、持続的な地域企業の成長を支える中核人財の育成に貢献すべく、先行事例から学ぶ実践的人財育成のポイントの解説を交えた「中核人財の育成手法」セミナーを対面形式で開催いたします。

本セミナーでは、最新の人財育成の実践事例や制度設計のポイントをご紹介します。第1部では、トーマツが「事業を伸ばす・拡げる、最新の人財育成の制度設計のポイント」と題し、事業戦略と連動した人財育成の考え方と、成長を加速させる人事制度のポイントをお伝えします。第2部では、上場企業としては珍しく、新卒にこだわった採用で「自前主義」を貫き、持続的成長を続ける株式会社オービックに登壇いただき、「中長期目線の人財育成」をテーマに、オービック社ならではの取り組みをご紹介します。

また、講演後には、参加者での座談会も実施し、現場での課題や今後の展望について意見交換や個別相談の時間をご用意しております。人財育成や組織づくりに関するご質問・ご相談もお気軽にお寄せください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

お申込みは下記 URL または QR コードよりお願いいたします。

- 開催日時 2025年12月12日（金）14時00分～16時00分（13時30分より受付開始）
- 開催形式 対面
- 対象者 企業の経営者、IT・経営企画・総務・人事部門の責任者・担当者様向け
（会社規模を問わず、下記のような課題・要望をお持ちの皆様）
 - 最新の人財育成、人事制度構築のトレンドを知りたい
 - 経営目標達成のために IT・デジタルを効果的に活用したい
 - 中核人財の育成に関する具体的な実践例を知りたい 等
- 定員 対面：30名
（※同業者の方、参加対象でない方、もしくはお申し込みが定員を超えた場合にはお断りする場合がありますので、ご了承下さい。）
- 受講料 無料
- 申込方法 Web サイト（<https://tohatsu.smartseminar.jp/public/seminar/view/63940>）よりお申し込みください。
※お申込みは1名様ずつのご登録が必要になります。
※お申し込みは株式会社シャノンのサービスを利用しております。
※ご記入いただく内容は SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。
※過去にデロイト トーマツ グループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご設定済みの ID・パスワードでお申し込みいただけます。
- 申込締切 2025年12月10日（水）23:55

【お申込み QR コード】



■ セミナー内容

時間	テーマ
14:00～14:05	開会挨拶 有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所長 菊池寛康
14:05～14:45	第 1 部「事業を伸ばす・広げる、最新の人財育成の制度設計のポイント」 有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所 マネジャー 高橋尚之
14:45～14:55	休憩
14:55～15:25	第 2 部「持続的成長を支える中長期目線の人財育成」 株式会社オービック 人材開発推進室 副室長 関谷拓麻
15:25～15:55	情報交換会「ビジネスを牽引する次世代の中核人財の育成」をテーマとした座談会
15:55～16:00	まとめ ※セミナー後、名刺交換やご希望者との個別相談会を実施

※講演テーマ・講師は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■ 注意事項

定員になり次第、お申込は締め切らせていただきます。
講義の録画・録音・撮影・投影等をご遠慮ください。

■ 問い合わせ先

有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所
担当：千葉、工藤、高橋
Mail：seminar.sendai@tohatsu.co.jp
TEL：022-217-8212

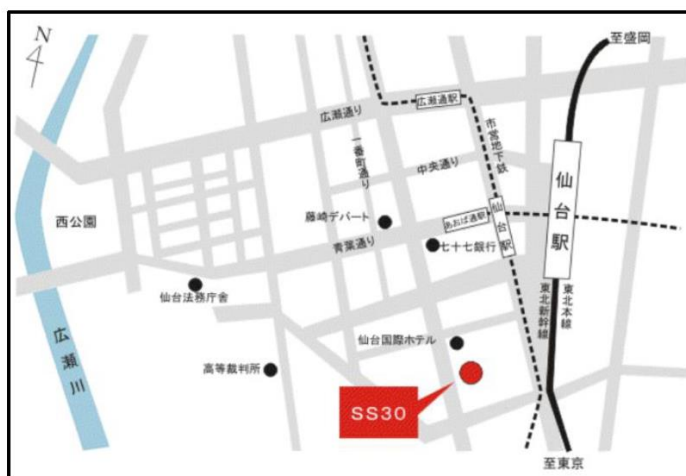
※Webよりお申し込みができない場合は、上記までご連絡ください。

■ 会場（右地図ご参照）

宮城県仙台市青葉区中央 4 丁目 6 番 1 号
SS30（エスエス・サーティー）8 階第 2 会議室 B
（駐車場は各自お手配ください）

■ 当日ご持参いただくもの

受講票 及び 名刺



デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 30 都市に約 2 万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト、www.deloitte.com/jp をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は <http://www.deloitte.com/jp/about> をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500® の約 9 割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来 175 年余りの歴史を有し、150 を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの 45 万人超の人材の活動の詳細については、www.deloitte.com をご覧ください。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301